

Ⅲ. 週時程

時間 \ 曜日	月	火	水	木	金
8:45 ～9:00	通級、リラックスタイム 朝の活動（動植物の世話、読書等） 朝の会（日誌の記入、健康観察、諸連絡等）				
9:00 ～9:50	学習・活動	学習・活動	学習活動	ビッグウェンズデイ（所外活動）	学習・活動
10:00 ～10:50	学習・活動	学習・活動	学習活動		スポーツデイ （赤道児童センター）
11:00 ～11:50	学習・活動	学習・活動	学習活動		
12:00 ～12:50	昼食・休憩		昼食 休憩		昼食・休憩
13:00 ～13:30	若葉タイム （学級活動等）		若葉 タイム		若葉タイム （振り返り）
13:40 ～14:00	清掃 日誌の記入 帰りの会		清掃 日誌 帰りの会		清掃 日誌の記入 帰りの会

※ビッグウェンズデイ（BWD）

月1回程度、水曜日に所外活動を実施しています。

※スポーツデイ

毎週金曜日の午前中は、スポーツ活動を実施しています。

活動場所は、はごろも学習センター向かいにある赤道児童センターを借用しています。

※若葉タイム(学級活動)

教育相談、ソーシャルスキルトレーニング、アサーショントレーニング、音楽、道徳、制作活動を実施しています。

2 体験活動及び学習活動のねらいと活動内容

活 動	ね ら い	活 動 内 容 例
○宿泊・自然体験	○自然に触れることで、普段味わえない時間を仲間と共有することにより、集団（仲間）意識の向上を図る。 ○自然の清々しさからうける感動を味わうことで心の開放を目指す。 ○家族のもとを離れ、仲間と寝食を共にすることで集団意識の向上を図り、きまりやマナーを守ること、社会性・自主性を養う。	ー宿泊体験ー ○宿泊学習 ○いきいき自然体験キャンプ ー自然体験ー ○嘉数高台及び周辺集落の散策 ○ネイチャーゲーム ○制作に使う材料探し(貝殻・シーグラス・松かさ等)
○交流体験	○他の教育支援センターとの交流活動を通して、コミュニケーション能力の育成及び良好な人間関係の形成を図る。 ○SST の活動や心理士実習生との交流を通して、良好な人間関係のあり方について学ぶ。	○県内教育支援センター教室とのスポーツ交流会及び活動体験交流会 ○いきいき自然体験キャンプ ○SST(ソーシャルスキルトレーニング) ○心理士実習生との交流体験
○社会見学体験	○社会施設等の見学や体験活動を通して、社会に対する興味・関心を持たせ、社会適応への支援を行う。	○社会施設等の見学 ○美術館、博物館等の見学 ※月1回程度 BWD の実施
○制作体験	○興味・関心を見出し、自己表現をする。 ○制作活動を通して、達成感や成就感を味わわせるとともに、個性の伸長を図る。 ○共同製作(作業等)を通して他者と関わり、対人スキルの向上を図る。	○モノづくり ○風景画、自画像制作 ※講師を招聘し、専門的なスキルと自己表現の仕方を学ぶ。
○スポーツ	○運動を通して心身のリフレッシュを図り、集団におけるルールやマナーを学び、集団適応へつなげる。 ○定期的な運動で、心身の健康増進を図る。	○バドミントン、卓球、サッカー ○新体力テストの実施
○勤労生産	○清掃活動や栽培・収穫等の体験・生産活動を通して、働く意欲と主体的に取り組む態度を育てる。 ○動植物の世話をすることで、心を癒すとともに命の大切さに気付かせる。	○日々の清掃活動 ○栽培・収穫の体験 ○動植物の世話
○学習	○学習の遅れに対する不安の軽減や無力感の改善を目指し、基礎・基本の定着を図り個別最適な学びの充実に努める。 ○原籍校職員と交流する場を設け、児童生徒の学習意欲を喚起し学びに向かう姿勢を育む。 ○高等学校進学に向け、調べ学習や体験活動を行うことによって、学習意欲の向上を図る。	○国語 ○社会 ○数学 (算数) ○理科 ○英語 ○保健体育 ○音楽 ○美術 ○技術・家庭科 ○道徳 ○原籍校教師による出前授業 ○アーリーバード ○高校の作品展示会見学等
○調理実習	○共同作業を通して、対人関係スキルの向上と良好な人間関係の形成を図る。	○身近な食材を活用した料理 ○栽培野菜を使った料理